

名古屋外国語大学大学院国際コミュニケーション研究科 修士論文・課題研究題目一覧

平成30年度～令和4年度

学位記番号	授与年月日	氏名	コース名	論文題目
修第330号	平成30年9月15日	岩村 恵子	日本語 コミュニケーション	宣教師の日本語ニーズ調査と説教場面における特徴的な語彙の調査—宣教師のための コースデザインに向けたシラバス開発を目指して—
修第331号	平成30年9月15日	王 倩蘭	日本語 コミュニケーション	気象表現のメタファーに関する考察及び日中比較 —晴、雲、雨を中心に—
修第332号	平成31年3月22日	神崎 淳子	英語教授法 (TESOL)	Developing Students Communication Ability through Focus-on-Form instruction and Communication Strategy Training
修第333号	平成31年3月22日	小松 彩佳	フランス語 コミュニケーション	アントワヌ・ベルマンにおける「再翻訳」の概念
修第334号	平成31年3月22日	若山 和宏	フランス語 コミュニケーション	『論理哲学論考』の量化表現に関する考察
修第335号	平成31年3月22日	ジェンカゾニ アプトン	英語教授法 (TESOL)	A Case Study on Increasing Intercultural Communicative Competence : Exploring Skills, Attitudes, and Knowledge
修第336号	平成31年3月22日	ジェイソン ウォルターズ	英語教授法 (TESOL)	A Mixed Methods Exploration of the Impact of Near-Peer Role Modeling on Learner Beliefs and Interactional competence
修第337号	平成31年3月22日	岡部 真理子	グローバル共生 コース	医療通訳者の役割に向けた養成・研修—コミュニケーション支援のあり方に着目して—
修第338号	平成31年3月22日	片山 翼	フランス語 コミュニケーション	授業形態が第二言語不安に及ぼす影響—少人数授業 (Power-up Tutorial)で得られる効果と は—
修第339号	平成31年3月22日	田中 真由美	日本語 コミュニケーション	ベトナム人技能実習生に対する漢字指導の新たな試み—学習者の負担を減らした指導法の 実践—
修第340号	平成31年3月22日	土本 亜里沙	グローバル共生 コース	ビジネス現場における通訳の実状と考察—雇用形態別の比較から見てきたもの—
修第341号	平成31年3月22日	林 清遠	国際ビジネス	中国自動車市場における外国高級車ブランドの経営戦略
修第342号	平成31年3月22日	和田 淳	英語教授法 (TESOL)	Developing Japanese High School Students' Communicative Competence through Skills Integration and Communication Strategies
修第343号	平成31年3月22日	李 瑛	日本語 コミュニケーション	日本語会話にみられる「中途終了型発話」—接触場面と母語場面の比較から—
修第344号	平成31年3月22日	原 シオン	日本語 コミュニケーション	小中学校の教科書に潜むジェンダー —国語と道徳を中心に—
修第345号	平成31年3月22日	藤田 蘭子	日本語 コミュニケーション	韓国人日本語学習者における日本語のザ行音とジャ行音の習得について
修第346号	令和元年9月14日	浅井 美沙	グローバル共生	医療通訳者に提供される患者情報についての考察 —日豪の通訳システムによる違いから—
修第347号	令和元年9月14日	竹内 愛子	英語教授法 (TESOL)	Developing Students' Communicative Competence through Skills Integration and Performance Tests
修第348号	令和元年9月14日	宋 琪	日本語 コミュニケーション	中国人日本語学習者における日本語否定疑問文の発話意図の理解 —動詞を中心に—
修第349号	令和2年3月22日	伴 明美	国際ビジネス	日中の雇用制度の比較研究—グローバル企業における人材雇用と育成—
修第350号	令和2年3月22日	板倉 佑真	日本語 コミュニケーション	カンボジア人技能実習生と日本人の接触場面におけるコミュニケーション・ストラテジーにつ いて—Zoomを用いた縦断研究—

名古屋外国語大学大学院国際コミュニケーション研究科 修士論文・課題研究題目一覧

平成30年度～令和4年度

学位記番号	授与年月日	氏名	コース名	論文題目
修第351号	令和2年3月22日	遠藤 加奈子	グローバル共生	法曹三者及び法廷通訳人の公判におけるパラフレージングの現状と考察
修第352号	令和2年3月22日	高氏 志教	英語 コミュニケーション	ウーマニストによる歴史小説として読む『カラー・パープル』
修第353号	令和2年3月22日	馬 滔	中国語 コミュニケーション	アリババにおけるM&Aの効果分析
修第354号	令和2年3月22日	吉枝 恵	英語教授法 (TESOL)	The Effect of Process Writing on the Development of University Students' Academic Writing Skills and Their Understanding of the Content
修第355号	令和2年9月15日	藤本 貴之	英語教授法 (TESOL)	The Impact of Focus-on-Form Instruction on Japanese Senior High School Students' Motivation and Communicative Competence
修第356号	令和3年3月22日	サイモン チャールズ キユウ	英語教授法 (TESOL)	Developing Effective Strategies to Improve English Written Communication Skills in the Japanese Classroom
修第357号	令和3年3月22日	高田 侑季	日本語 コミュニケーション	親の関係にある大学生同士の雑談に見られるオノマトペの使用実態
修第358号	令和3年3月22日	岩田 夏美	フランス語 コミュニケーション	欧米推理小説の黎明期においてヴィドックが果たした役割
修第359号	令和3年3月22日	柿本 麻友子	日本語 コミュニケーション	外国人散在地域に住む一人の外国人親の継承語観 —SCATによる分析から—
修第360号	令和3年3月22日	栗木 里栄	グローバル共生	多文化共生社会の実現につながる「多言語相談窓口」 —現状と課題から考える持続可能な体制構築—
修第361号	令和3年3月22日	マクニール 五月	英語教授法 (TESOL)	Developing Third-Age Learners' Speaking Skills with Communication Strategies and Timed Conversations
修第362号	令和3年3月22日	三輪 ラモナ	英語教授法 (TESOL)	Exploring the Application and Efficacy of Pedagogical Translanguaging as a Second Language Learning Tool for University Level English Conversation Students in Japan
修第363号	令和3年3月22日	山崎 恵里子	日本語 コミュニケーション	日本語学校に勤務する中堅日本語教師が捉える自身の成長 —PAC分析を通して—
修第364号	令和3年9月15日	郝 翰	日本語 コミュニケーション	接触場面における日本語母語話者の言語的調整 —非母語話者の日本語力に応じた変化の観点から—
修第365号	令和4年3月22日	アモロソ ロクサン アベ	英語教授法 (TESOL)	Developing Sixth-Grade Elementary School Students' Speaking Skills through Focus-on-Form Instruction and Communication Strategies
修第366号	令和4年3月22日	加藤 すばる	グローバル コミュニケーション	ジェンダー視点から見た教育開発 —ネパール東北部における母親の教育レベルが子の教育に与える影響—
修第367号	令和4年3月22日	下藺 一恵	日本語・日本語教育	半年間のシャドーイングを通じた日本語能力の変化 —成人上級日本語学習者を対象として—
修第368号	令和4年3月22日	ジャレット マイケル クボカワ	英語教授法 (TESOL)	Effects of an L2 Writing Poetry Pedagogy: Tracing Learner Development of Authorial Voice and Agency
修第369号	令和4年3月22日	張 暁盈	日本語・日本語教育	中国人留学生の異文化接触による異文化間アウェアネスの変容 —対話的な自己エスノグラフィーを通して—
修第370号	令和4年3月22日	長谷川 梨那	日本語・日本語教育	女子学生による男性語使用 —使用理由・使用意図と聞き手が抱く印象—
修第371号	令和4年3月22日	翟 友婷	グローバル コミュニケーション	レジリエントな日本の国際観光をめざして —訪日中国人観光客を事例として—

名古屋外国語大学大学院国際コミュニケーション研究科 修士論文・課題研究題目一覧

平成30年度～令和4年度

学位記番号	授与年月日	氏名	コース名	論文題目
修第372号	令和4年3月22日	松世 望	日本語・日本語教育	リキャストを自由会話で長期間与えた際の効果 — 英語を母語とする初中級日本語学習者を対象として—
修第373号	令和4年3月22日	間瀬 裕也	グローバル コミュニケーション	ロシアのハイブリッド戦争について —ウクライナ危機を基にしたバルト諸国の脆弱性の分析を中心に—
修第374号	令和4年3月22日	山本 裕佳	グローバル コミュニケーション	日中ミックスルーツの女性のジェンダー・アイデンティティ
修第375号	令和4年9月15日	褚 懐穎	日本語・日本語教育	中国人日本語学習者の批判的思考の育成に関する研究 —大学日本語読解授業での批判的思考の育成を例に—
修第376号	令和5年3月22日	三島 恵理子	英語教授法 (TESOL)	Cooperative learning in a required English reading class: Developing the students' group cohesion and willingness to communicate through cooperative activities
修第377号	令和5年3月22日	加藤 大智	グローバル コミュニケーション	偶然性と自由意志 —日本とフランスの哲学を中心に—
修第378号	令和5年3月22日	ジェレマイア エドウィン リー ウェルティ	英語教授法 (TESOL)	Effects of Communication Strategies and Communicative Activities on Interactional Competence in a Japanese High School EFL Course
修第379号	令和5年3月22日	高橋 徹朗	英語・英語教育	Scaffolding processes of peer response discussion between a novice EFL dyad from a sociocultural perspective : A CA-informed analysis
修第380号	令和5年3月22日	西村 安里子	英語教授法 (TESOL)	Developing Japanese Senior High School Students' Communicative Competence through Skills Integration and Focus-on -Form Instruction
修第381号	令和5年3月22日	ミサカ ガブリエル	英語教授法 (TESOL)	The Effects of Focus on Form on Third -Age Learners' Communicative Competence and Motivation
修第382号	令和5年3月22日	和田 綾音	日本語・日本語教育	初級日本語教科書に現れる終助詞「ね・よ・か」の意味・用法についての推移 —学習者の自由会話に現れる終助詞との比較—
修第383号	令和5年3月22日	多湖 千陽	グローバル コミュニケーション	在日ブラジル人妊産婦への公的支援策の現状と課題
修第384号	令和5年3月22日	堀部 朋美	日本語・日本語教育	漫画制作をテーマとする内容言語統合型学習(CLIL)の効果 —フランス語を母語とする初中級日本語学習者への授業実践—
修第385号	令和5年3月22日	中村 妃佳里	日本語・日本語教育	イメージが推測しやすい日本語オノマトペについて —英語を母語とする初級日本語学習者を対象として—